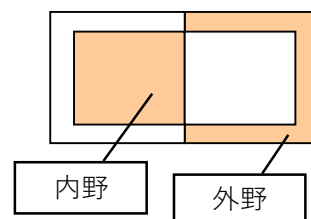


基本のルール

- 1チームは10～15人。
- 1試合7分。
- 相手の内野を0人にするか、時間になった時に外野の数が少ないチームの勝ち。
- 始めの外野は3人。始めの外野も相手を当てたら内野に入ることができる。
- 人の迷惑になる事、危ない事、審判に従わない事は全て反則。

コート

- 下の図のコートで行う。
- 外野は相手コートの横と後ろの全部。



試合の流れ

- ① チームの代表がじゃんけんをし、勝った方がコートかボールを選ぶ。
- ② 試合をする。
- ③ 試合終了の合図が鳴ったら、全員その場に座る。
全員が座ったら、審判が外野の人数を数えて勝敗を決める。
- ④ 引き分けの場合、2分間の延長戦をする。
- ⑤ 延長戦でも決まらない場合は、チームの代表がじゃんけんをして、勝敗を決める。

アウト・セーフ

- 内野にいて相手が投げたボールが直接当たり、地面にボールが落ちたらアウト。すぐに外野へ行く。
- 服に当たってもアウト。
- 首から上は当たってもセーフ。髪の毛もセーフ。
- 味方に当たったボールが地面に落ちる前に味方がキャッチした場合、アウトにならない。
(キャッチに失敗した場合は、先に当たった人だけアウトになる。)
- 2人に当たってボールが地面に落ちても、始めに当たった人だけがアウトになる。

外野について

- 外野から相手をアウトにしたなら、すぐに内野に行く。(後から入ることはできない)
- 外野が1人しかいない時は、相手をアウトにしても内野に入ることはできない。

ハンデについて

- 小学1～2年生は赤帽子をかぶる。
- 赤帽子をかぶっている人を当てるには、両手で投げなければいけない。
赤帽子の人同士は片手投げで当ててもよい。